日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部

2013年度ニューズ・レター 第1号

2013年10月1日発行

平素は OR 学会関西支部の活動にご協力賜り、誠に有難うございます。交流会と支部講演会の企画がまとまりましたので、今年度のニューズ・レターの第1号をお送りします。ぜひご参加頂ければと存じます。関西支部の企画につきましては、支部のサイト(http://www.orsj.or.jp/kansai/)にも掲載しております。今年度もすでに半分が過ぎましたが、引き続きご支援をお願いします。

それでは、講演会や交流会等でお会いできますことを楽しみにしております。

関西支部幹事 林坂弘一郎

1. 2013 年度支部役員の紹介

支部長 三道 弘明 大阪大学 大学院経済学研究科

副支部長 岳 五一 甲南大学 知能情報学部

監事 能勢 豊一 大阪工業大学 工学部

山下 信雄 京都大学 大学院情報学研究科

幹 事 林坂 弘一郎 神戸学院大学 経営学部

運営委員 井垣 伸子 関西学院大学 総合政策学部

乾口 雅弘 大阪大学 大学院基礎工学研究科

梅谷 俊治 大阪大学 大学院情報科学研究科

大村 雄史 近畿大学 経済学部

奥原 浩之 大阪大学 大学院情報科学研究科

甲斐 良隆 関西学院大学 専門職大学院経営戦略研究科

笠野 学 三菱重工業株式会社

近藤 幹雄 西日本電気テック株式会社

多田 実 同志社大学政策学部

羽室 行信 関西学院大学 専門職大学院経営戦略研究科

藤江 哲也 兵庫県立大学 経営学部

益田 照雄 帝塚山大学 経営情報学部

松尾 博文 神戸大学 大学院経営学研究科

毛利進太郎 神戸学院大学 経済学部

森原 一郎 大阪大学 情報基盤本部

山川 栄樹 関西大学 社会安全学部

山川 茂孝 株式会社電通

尹 禮分 関西大学 環境都市工学部

米山 寬二 兵庫県立大学 環境人間学部

宇野 裕之 大阪府立大学 大学院理学系研究科

大西 匡光 大阪大学 大学院経済学研究科

笠原 正治 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科

木庭 淳 兵庫県立大学 経済学部

栗尾 孝 パナソニック株式会社

小出 武 甲南大学 知能情報学部

柴田 淳子 神戸学院大学 経済学部

淹根 哲哉 大阪大学 大学院工学研究科

巽 啓司 大阪大学 大学院工学研究科

仲川 勇二 関西大学 総合情報学部

永持 仁 京都大学 大学院情報学研究科

中尾 芳隆 キヤノン IT ソリューションズ株式会社

畑 正夫 兵庫県立大学 地域創造機構

北條 仁志 大阪府立大学 大学院理学系研究科

松崎 健一 株式会社日本総合研究所

森田 浩 大阪大学 大学院情報科学研究科

森田 裕之 大阪府立大学 経済学部

吉冨 康成 京都府立大学 大学院生命環境科学研究科

菊田 健作 兵庫県立大学 経営学部

椎原 正次 大阪工業大学 情報科学部

2. 支部事業(研究実践者交流会)のご案内

今年度も、本部から交付された運営費に基づいて、研究実践者交流会を開催いたします。 テーマ:「異分野コミュニケーションによる最適化の広がり

~ 最適化研究者のサイドストーリー ~ |

開催趣旨:「自分の研究を実務や他の研究分野でも生かしてほしいが、どうもうまく噛み合わない.」「有用な最適化手法を開発しても、その良さが自分の研究領域外の方々にうまく伝わらない.」… 最適化手法が様々な場面で活用される一方、研究が深化・細分化している中で、異分野の方々とのコミュニケーションのとりづらさ、感覚のずれを感じることは、どの研究者にも多かれ少なかれあるのではないでしょうか?ただ、こういった研究とは直接かかわらない、普段は表に出てこない悩みを共有し、異分野・実社会との横糸を張っていくための議論の場は少ないように思います.

本シンポジウムでは、「研究分野や産学の垣根を超えて連携して研究を進めるた

めには?」というテーマのもと、いわゆる通常の研究発表ではなく、異分野や企業との共同研究の経験を持つ研究者の方々に経験談や取り組みを語っていただき、また懇親会では、参加者を含めて自由に議論していただくことで、研究者それぞれが感じている悩みや不安を共有しながら、垣根を超えるため意欲を高める第一歩を踏み出してもらえればと思っています。 普段は最適化や OR の研究に関わることが少ない方々、実務家、若手研究者や院生・学生の方々にも、普段垣間見ることが少ない、研究者の横顔を見ることができる貴重なチャンスかと思いますので、是非ご参加いただければ幸いです。

日 時:2013年11月16日(十)13:00~17:30

場 所:大阪大学中之島センター 7階

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

アクセスマップ: http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/

プログラム:

13:00~14:00 「最適化研究における数値実験を中心としたアプリケーション駆動 研究サイクル」

品野勇治 (Zuse Institute Berlin)

- 14:05~15:05 「分野横断型融合研究のすすめ」 武田朗子(東京大学)
- 15:25~16:25 「ナース・スケジューリングへの再挑戦」 池上敦子(成蹊大学)
- 16:30~17:30 「最適化技術が現場で真価を発揮するためには」 檀寛成(関西大学)

講演会参加費:無料

ご参加いただけます方は、下記問い合わせ先へご連絡をお願いいたします.

(会場の収容人数の関係上,満員となりましたら会場に入れない可能性がございます.

早めにご参加のご連絡をいただけますと幸いです.)

懇親会:会費 5,000 円程度を予定

シンポジウム終了後,会場近辺にて懇親会を予定しております.

懇親会の詳細は、会場が決まり次第、ご連絡させていただきます.

懇親会にご参加の方も、下記問い合わせ先へご連絡をお願いいたします.

事前登録申込及び問合せ先:

大阪大学大学院情報科学研究科 蓮池 隆

e-mail: thasuike@ist.osaka-u.ac.jp

3. 今後の企画について

学会の予算も年々縮小傾向にあり、今後これまで関西支部で行っておりました企画などにつきましても、見直しが必要な時期に差し掛かっているようです。ご意見やご提案などございましたら、幹事の林坂(or-west-office@ba.kobegakuin.ac.jp)までご連絡いただければ幸いです。